

## 附属機関等の会議録

会議の名称		令和元年度 第 2 回 田川市地域包括ケアシステム推進協議会 (医療・介護・住まい部会)
開催日時		令和 2 年 2 月 7 日 (金)
開催場所		田川市役所 別館 A 会議室
出席者	委員	学識経験者、保健医療関係者、福祉関係者等 1 3 名
	事務局	保健福祉課 福祉政策係
	その他	
議事内容		<p>1 資料に沿って事務局から説明後質疑応答</p> <p>(1) 「医療と介護の情報共有の仕組みづくり」について</p> <p>○入院時情報提供書(簡易版)はせっかくいいものができているが、使っていない所が多い。市立病院から本様式を使ってほしいとの要望を出せば、使う施設が増え、結果的に現場も助かるのではないか。</p> <p>⇒簡易版は強制ではないが、厚生労働省の様式をより使いやすい形に変えて様式を作成している。御提案のとおり、医療機関から求めがある方が使用が促進されると思われるので、今後は病院に働きかけていきたい。</p> <p>(2) 「多職種連携のための場づくり」について</p> <p>○ケア・カフェたがわは、通常は平日夜間の開催だが、次回は日曜の午前中に地域事例を通した臨床倫理を琉球大学付属病院の金城先生に話していただく。団体の方への呼びかけをお願いします。</p> <p>○補足説明になるが、田川地区在宅医療介護連携協議会は今年度から介護職のヘルパーを追加している。</p>

	<p>(3) 「住宅のリフォーム・バリアフリー化の推進」について</p> <p>○計画書は決定しているのか。</p> <p>⇒原課で決裁を取り、3月末に公表する予定である。令和2年度から実施予定。</p> <p>○住宅リフォーム助成が、予定の6割程度に留まった理由はあるか。</p> <p>⇒市が住宅用の小型合併浄化槽を推進する事業があり、それに併せてトイレの改修、水洗化、バリアフリー化等が増えるのではないかと見込んで、前年度より助成金を拡大したが、浄化槽はつけるがトイレの改修は行わないという案件が多く、実質は昨年と同程度の推移である。多く見込んだ分で6割程度になっている。</p> <p>(4) 「高齢者向け賃貸住宅の供給促進及び施設等の整備」について</p> <p>○先ほどのリフォームで説明のあった計画と同じものか。</p> <p>⇒同じである。今後の市営住宅の長期的な展望を計画したものである。</p> <p>○具体的な場所等は決まっているのか。</p> <p>⇒3月議会で報告予定のため、次回会議で説明したい。</p> <p>(5) その他</p> <p>○ケア・カフェたがわは、主催が福岡県立大学、問合せが高齢障害課となっているが、委託しているということか。</p> <p>⇒共同開催（共催）である。講師の費用は大学で持ち、人集めは市が行うといった分担をしている。</p>
問合せ先	保健福祉課 福祉政策係（TEL：85－7118）
その他の事項	なし